

金属団地ニュース





AED 導入

公共施設や企業などでよく目にするAED(自動体外式除細動器)を遅ればせながら組合にも導入いたしました。

導入に伴い、組合事務所にてAEDの取り扱い講習を職員対象に行い、機器の説明と使い方及び心肺蘇生法(心臓マッサージ)をALSOKのご担当者様から注意点を交えて教えていただきました。

心臓が原因の突然死の多くは心室細動を起こしています。心室(心臓の血液を全身に送り出す場所)が細動(痙攣するような病状)し、血液を送り出せなくなった状態になります(心肺停止状態)。

AEDは胸部に電極のついたパッドを貼り、電気ショックが必要かどうか自動で判断します。必要な場合は音声ガイダンスにしたがい電気ショックをあたえ、心臓の機能を正常に戻す機能をもっています。

研修センター 1階の安全管理室にAEDを設置し、研修センター内での緊急対応、また組合員企業への緊急時の貸し出し等、非常時に備えております。

(夜間など職員が不在でも安全管理室にはガードマンが常駐しております)



青年中央会交流事業に参加

2月5日(金)、岐阜市のグランヴェール岐山にて、岐阜県青年中央会の交流事業として講演会が行われ、会長以下2名が参加しました。山内会長はZOOM配信での参加となったので、その感想については山内会長の記事をご覧ください。

今年度は、「経営者のためのワンランク上の伝わる話し方」と題して、元NHKキャスターの宇野悦加先生にご講演いただきました。講演というよりは講座といった内容で、起立時の姿勢と手の位置、笑顔の作り方、お辞儀の角度や時間など、一流ホテルマンやキャビンアテンダントの研修のような指導から始まり、最後はグループごとに3分スピーチの実践演習という密度の濃い90分でした。お話として興味深かったのは、「原稿は見てもいい」「リハーサルをたくさんする」という2点です。我が国の首相も会見で原稿を読んでいる事を批判されていましたが、たとえば文末では顔を上げて聞いている人の方を見る、それだけでも印象は大きく違うという事でした。そして事前に必ず読み上げる練習をする。私も人前で話をするのは得意ではないですが、カッコ悪い



ので原稿は見ません。そのくせ練習もほとんどしません。で、だいたいいつも失敗する。プロでも原稿や練習が必要というのですから、素人にできるわけなかったんですね。納得です。

緊急事態宣言発令中での開催となったため、新春懇親会も開かれずお開きとなりました。グランヴェールの玄関を出るとそこは時短要請中の柳ヶ瀬。誰もいない。寂しいを通り越して怖い。今年の新年会はいつできるのだろうか・・・と考えながら足早に通り返り帰りました。



青年部会長の山内です。この度の青年中央会講演会事業につきまして、このコロナ禍で参加をどうするか迷っていたのですが、ZOOM配信もして頂けるとのことでしたので、今回はオンラインでの参加と致しました。実はPCでのオンライン参加が初めてで若干心配だったのですが、事前に青中事務局より教えて頂いたURLに飛んで、パスコードを入力するだけで簡単に繋がることができました。画面も鮮明で音声もクリアだったので、現地と近い環境下で講演を視聴することができたように感じました。今まで講演会に参加する場合には、仕事を早めに切り上げて一旦家に帰ってスーツに着替えてバスに乗って講演会会場へ向かう…という流れでいつもバタバタしていたのですが、会社にそのまま居ながら作業着で気楽に参加できてしまう事が分かり、このようなオンラインツールでの講演会参加は非常に便利だと感じました。しかしながら、今回のスピーチ演習のような、講師や他の参加者との交流があるような講演会ですと、その部分ではモニター越しでは実践ができないので、講演会の効果も薄れてしまうのかなとも感じました。個人的には講演会の内容等によって現地に赴いて聴いたり、オンラインで視聴したりというのを使い分けると良いのかなとも思いましたが、講演会後の交流？もセットで考えると、やっぱり現地で堂々と聴けるように早く感染状況が改善されてほしいな・・・と思う次第です。

青年部リモート役員会 開催

緊急事態宣言発令に伴い1月と2月度役員会をリモート役員会として開催いたしました。既にLINEでのグループ機能を使い文字での情報共有はしていましたが、リモート会議は初の試み。いざやってみると、相手の反応が分かりにくい、通信環境の影響か声が聞こえにくい、スマホでリモート会議をしているケースで着信があると、画面が切り替わり映像が途切れてしまいその対応を優先しないとイケないなど、会議以外のところで気をもみました。ノウハウを蓄積共有していくことで有効なツールとなるでしょう。





最近気に障ること

K・T

テレビやネットの情報番組を観たり聴いたりする時に、おかしいな、もしくは腹立たしく思うことが多々ある。それを順に挙げると、①野党女性議員の国会における質問、②テレビコメンテーターの発言、③SNSにおける炎上騒動等々である。以下その内容を具体的に述べてみます。

野党女性議員の発言

RE女史：コロナ対策への総理の回答が活舌が若干悪いのに対して、「そんな口調だから国民に意思が伝わらない。説得力がない。貴方は総理の器ではない」と決めつける。

TU女史：総理が国会答弁で事実と異なった答弁を繰り返したことについて、「民間の社長だったら即刻首。だから貴方も即時議員辞職しなさい」と決めつける。

MO女史：国会委員会での発言。「〇〇さん(今は民間人)は、かつて200万円の贈与を受け取っている。これは斡旋収賄罪にあたる」と決めつけたが、事実はM新聞の記事をそのまま鵜呑みにし、それが誤報だとわかり〇〇さんから訴訟を起こされている。

以上3女史に共通している事は、自分は絶対正しい。だから上から目線で相手を悪いと決めつける。そして攻撃する。その傲慢さが目に余る。攻撃したことが、ブーメランとなり3名とも過去の自身の過ちを蒸し返されることとなってしまう。

テレビコメンテーターの発言

A氏の場合：ごく一般の人々が観ていると思われるテレビのモーニングショーで、左翼的言論を振り撒く。ある事象がある場合、常に負の側面ばかりを強調してその事象の全否定を行う。例えば、アベノミクス。景気を刺激し、企業の業績向上、株価の上昇、賃金水準の向上等の成果の事は挙げないで、格差の増大(企業は内部留保の拡大に走り、貧困層は取り残される)、金銭至上主義による殺伐たる社会形成、といったマイナス面を強調して、アベノミクスは失敗だったという。万事がこの調子である。

TA氏の場合：物事を大きさに強調し、耳目を集める手法をとる傾向がある。例えば、コロナ禍の中で感染者を無くすためには、全員にPCR検査を実施して陽性者をあぶりだす。そして隔離療養を施す。その上感染者をゼロにするまで封じ込めるためにはあらゆる活動の制限もいとわない。

と言うように、実際行うには多大の障害がある。PCR検査の結果、一気に増える陽性者を収容する施設、人員を確保できない。

あらゆる活動を停止することの弊害、経済損失、逼塞に伴う社会不安増大等を考えると、中国のような個人の人格を無視し権力を行使できる体制が必要だが、誰もそんな事は望まない。

SNSの乱用

女子プロレスラーが出演したテレビでの演技をめぐって、演技であるにもかかわらず誹謗中傷が集中し、彼女が自殺に追い込まれるという痛ましい事件が起きた。自分には何の痛みもなく、安全な場所で偏見に満ちた言葉を面白半分投げかける。その結果がどうなろうと知った事ではない。

こんなことは絶対に許されない。ネット社会の闇が浮き彫りになった。

情報化時代が引き起こす様々な課題、特に情報の選別の大切な事に思いを深くする。

中部アルミ工業株式会社

昭和32年 6月 岐阜市にて中部アルミ工業株式会社設立

昭和38年10月 各務原市金属団地77番地に工場移転

アルミ鋳物は鋳造の仕方として①砂型鋳造 ②金型鋳造 ③ダイカスト鋳造に分けられ、創業当時から砂型鋳造一筋でしたが、40年前Vプロセス鋳造に進出しました。

Vプロセス鋳造の原理は、鋳枠に粘結材を含まない乾燥砂を充填し、プラスチックフィルムによって鋳型内部と外部を遮へいし、鋳型内部の空気を真空ポンプで吸引・排出する。鋳型の材料となる砂を、減圧により造形する減圧鋳造法です。

砂型鋳造の一種でありながら、砂を硬化剤で固めないため、鋳造後の鋳物砂を特別な処理なく繰り返し再利用できる省エネルギーな鋳造方法です。鋳肌が綺麗なためアルミ鋳物の門扉、フェンス、パネル、ビルの外壁等には適していましたが、機械加工する鋳物製品には不向きで無駄な投資でした。

中部アルミ工業(株)の現在の取引先は工作機関連が多くを占めている中でオークマ様は創業間もなく取引開始した、繊維機械カバーの鋳物製品から始まり今日まで主力取引先です。

その中でツールを変えるアームはDZ合金と言う特殊合金のアルミ鋳物で、特徴は強度があり加工面が綺麗で、多くの形状のアームに使用されています。

工作機関連のアルミ鋳物は加工後に見つかる“引け巣”“ピンホール”と言う欠陥が大きな問題になります。製品の内部にできる引け巣は、湯道と押し湯の位置と大きさとで解決できます。

ピンホールは直径1ミリ以下の微細な気孔で、多数の気孔が広い範囲に分散する。溶解炉内で空気中の水蒸気と接触反応して水素ガスを生成し、溶湯中に水素ガスが吸収されてピンホールの発生原因となる。以前はフラックスを溶湯内に添加し攪拌(かき混ぜる)していたが、現在はアルゴンガスを溶湯内に注入してピンホールの発生を根絶しています。

中部アルミ工業(株)の取引先は長きにわたり工作機関連が多くを占めており、好景気と不景気の波が同じでその都度に苦勞してきました。今後は他の業種との取引先を徐々に増やして景気循環の波を小さくしたい意向です。



新規高卒採用戦線で“勝ち組は毎年勝ち組”になるためには？

昨年9月号では、新規高卒応募・内定の可能性を高めるために、企業の新規高卒採用力“戦闘力”を50点以上にする手立てについて述べさせて頂きました。その結びで“勝ち組は毎年勝ち組”という言葉を書きましたので、今回はこの言葉について思うことを述べさせて頂こうと思います。

金属団地ニュースの平成30年2月号で『平成30年度の“新規高卒採用”に向けての準備 その1 求人ターゲット(工業高校)の特徴は？』と題して、新規高卒の採用活動を、私の子どもの頃からの趣味のひとつである“溪流釣り”に例えて述べさせて頂きました。今回も新規高卒採用戦線で“常に勝ち組”であり続けるための考え方の一つを、大好きな溪流釣りを例えにして述べさせて頂きます。

私の祖父の趣味の一つは溪流釣りで、夕方、山仕事から帰ってくるとよく家の近くの板取川に釣りに行っていました。日曜日には、祖父に溪流釣りに連れて行ってもらえることがとても楽しみでした。釣行前夜には釣りの経験談を聞きながら、アマゴ釣り用の仕掛けのつくり方や、アマゴ・イワナなどの習性と釣れるポイント等々、いろんなことを教わりました。当日、川に着くと流れの相を見ることや狙う溪流魚がいるポイント、エサの選び方や付け方、仕掛けの流れと錘の選び方、仕掛けの投入の仕方と流し方等々、溪流釣りのノウハウについて実践を交えながら教えてもらいました。もちろん、溪流の危険についても詳しく教えてもらいました。祖父は溪流釣りの名人で、瞬く間に大きなアマゴを釣り上げて見せてくれたものです。私も、自分一人で釣りに出かけた時には坊主で帰ってくることが多かったのですが、祖父と一緒にいるときは、まるで自分が釣り名人にでもなったかのようによく釣れたことを懐かしく思い出します。祖父は溪流釣りで“勝ち組はいつも勝ち組”だったような気がします。今、なぜ祖父が溪流釣りで“いつも勝ち組”であったのかを思い返してみると、溪流釣りの場である川やターゲットである溪流魚の居場所とその習性、ターゲットに合わせた仕掛け(釣るための武器)つくりについて熟知していたこと、そして、何より釣りが大好きだったことにあったのではと思います。

新規高卒を採用するために、高校(川)に求人票(仕掛け)を提出(投入)されている企業の採用担当者(釣り人)の皆さんにお伺いをします。求人票を提出する高校(川)はどんな校種(工業・農業・商業・家庭・福祉・情報・普通科：川の相)ですか？その高校にはどんな学科(淵：ポイント)がありますか？どのような生徒(魚の種類)が学んでいますか？生徒数(魚影の濃さ)はどれだけですか？生徒たちの進路状況(魚の習性)をご存知ですか？求人票(仕掛け)の記述内容(エサ)は、生徒(ターゲット魚)が興味を示す(食いつく)とともにライバル企業(他の釣り人)に勝てるものですか？

溪流釣りでは釣果を上げるために、川やターゲット魚に合わせて竿や仕掛けを変えること、エサを変えることが大切なことだと祖父から教わりました。本流での釣りと支流・谷川での釣りとでは、当然ですが竿の長さも仕掛けも異なります。余談ですが、谷川では短い竿で仕掛けを短くした提灯釣りの方が機動性に富みます。エサもミミズで食わなければブドウ虫やイクラに交換、それでもだめなら川虫を獲ってエサにします。ポイントを流して仕掛けを上げたらエサの状態を常に確認します。錘を調整して仕掛けを流す速さや深さを変えます。釣り場では釣果を上げるためにありとあらゆることを試みます。

このように記述してみると、私には新規高卒の採用活動と溪流釣りには共通点がとても多くあるように思えてきます。(企業の皆様が心血を注いでおられる新規学卒採用活動を溪流釣りに例える無礼をお許しください。)溪流釣りでは、釣り人が先に入った形跡がある谷川には入りません。警戒心がとても強いアマゴは、釣り荒らされた後の淵で釣れることは稀です。先に谷川に入った釣り人の方に釣果が上がるということは、『求人票を早く出した企業(求人票受付番号が早い企業)の方が応募の可能性が高くなる。』ことに共通しています。この求人票受付番号区分と応募・内定の関係は、令和元年度の岐阜工高と可児工高のデータを分析した結果同じ傾向でした。まさに、「先んずれば人を制す。」の状況だと思います。ただし、経験が豊富な釣り人(大企業)は、後から入って(遅い求人票受付番号)も確実にターゲット魚を釣り上げて(応募・内定の獲得)いますが……。この大企業との差を埋めるためには求人票(仕掛け)の記述内容(エサ)が大きなポイントになってきます。詳しくは、昨年9月号の「従業員数49人以下の企業が“戦闘力50点以上”になるには？」をご参照

ください。

求人票の記載内容による応募獲得の分析事例のひとつとして、岐阜地区の高校における「令和元年度 年間休日数区分と求人企業数・内定企業数の関係」を図1に示します。

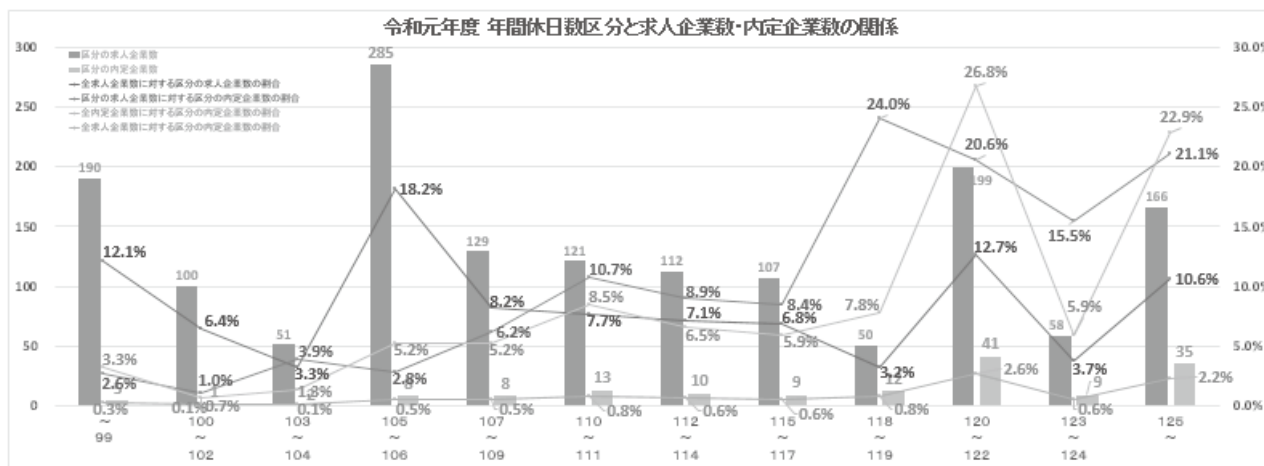


図1 令和元年度 年間休日数区分と求人企業数・内定企業数の関係：岐阜地区の高校の分析結果

図1から分かるように、年間休日数が106日以下の区分では、求人企業626社・内定企業16社で内定企業の割合は2.6%、全求人企業1,568社に占める区分の求人企業の割合は39.9%ですが、全内定企業数153社に占める割合は10.5%と低くなっています。これに対して、年間休日数が120日以上区分では、求人企業423社・内定企業85社で区分の内定企業の割合は20.1%、全求人企業数に占める区分の内定企業の割合は27.0%ですが、区分の内定企業の占有率は55.6%と非常に高くなっています。生徒たちは、圧倒的に年間休日数が多い(魅力があるエサの)企業を選択しています。内定者数で比較するとこの差はさらに拡大します。年間休日数が107日から111日の区分では、求人企業250社・内定企業が21社、区分の内定企業占有率は13.7%、全求人企業数に対する区分の求人企業数の割合は15.9%となっています。年間休日数が112日から119日の区分では、求人企業269社・内定企業が31社、区分の内定企業占有率は20.3%、全求人企業数に対する区分の求人企業数の割合は17.2%となっています。因みに、全求人企業1,568社の年間休日数の平均は110日(最少60日:農業)、全内定企業153社の年間休日数の平均は116日(最大132日:電気設備業、最少85日:建設業)です。

コロナ禍の採用活動となった今年度ですが、初任給や年間休日数を増やされた企業が多くありました。実例として、初任給を3万円上げて20万円にして毎年複数の工業系高校から応募・内定を獲得されている建設関連企業や、初任給を19万円にされてから毎年複数の新規高卒を獲得してみえる自動車部品関連企業もあります。また、今年度は週休二日制の導入などで休暇制度を充実された企業も多くみられました。生徒数が急激に減少している現状において、他社の求人票に勝って新規高卒の応募・内定を獲得するためには、年間休日数や初任給が大きなウェイトを占めています。

ある工業系高校の進路指導主事からは、求人票を見ていた生徒たちが、「年間休日数110日、少なさ！」という言葉が発していたとお聞きしました。また、生徒たちは、初任給にもとても敏感で、同業であるなら1,000円でも高い企業に関心を移していると、工業系高校の学科主任からお聞きしています。

新規高卒採用戦線において「常に勝ち組」になるために、上述のようなことを参考に頂き、「例年通りの求人票(仕掛け)に、例年通りの求人情報(エサ)を記載して、例年通りに提出(釣行)したら、例年どおり応募がなかった(坊主)」ということにならないようにして頂ければと思います。応募・内定を獲得する(釣果を上げる)ためには高校(川)を訪問して情報提供(撒き餌)をするとともに、学科(淵)の特徴や生徒の様子(魚の習性)を知ることも重要です。求人票(仕掛け)を提出(投入)された後には、状況(アタリ)確認も必要なことです。コロナ禍の影響で今年度求人票を提出されなかった企業ほど、将来に繋ぐために高校訪問：情報提供が重要になってきます。次回は、地域産業の後継者育成について思うことを述べさせて頂く予定です。

(文責:各務原市産業活力部商工振興課企業人材全力応援室長 長屋千秋)

コロナ禍における雇用状況調査の結果

岐阜県中小企業団体中央会からの依頼により、過去3回(10月、12月、2月)実施致しました雇用及び採用について、金属団地のアンケート結果がまとまりましたのでご報告致します。

アンケート回答数(45社中) 10月:44社(98%) 12月:36社(80%) 2月:27社(60%)

質問1 雇用への新型コロナウイルス感染症の影響について

10月

- ・雇用維持のため助成制度を活用している企業が多数を占め、雇用維持に努めている。
- ・給与は満額を維持している企業が複数ある一方、減額を実施した企業、今後の売り上げ状況により減額を検討している企業も同程度ある。
- ・賞与は、規定通り支給(昨年比減)、減額して支給、今後減額を検討、との回答がみられる。
- ・雇用状況に変化なしと回答した企業は約20%。影響が出るのは来年以降と回答する企業あり。

12月

- ・雇用維持のため助成制度を活用し、雇用維持に努めていると回答した企業が多数。
- ・給与、賞与を減額したと回答した企業は3社。
- ・状況に変化なしと回答した企業:5社、悪化:1社、受注量がコロナ前に戻ったため求人活動を行っている:1社、10月以降は助成金活用無し:1社

2月

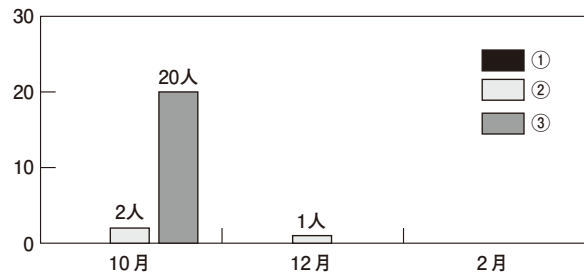
- ・雇用維持のため助成制度(雇用調整助成金)を活用:9社
- ・雇用維持に努めている:11社
- ・変化なし:9社
- ・賞与減額:3社
- ・給与・賞与減額:1社
- (その他)
- ・雇用維持に努めているが、他業種が戻ってき

ているものもあり、退職者が増えてきている。苦勞している。

- ・出張対象者への自主PCR検査実施。引き合い、予定は増加傾向にあるものの先行き不透明

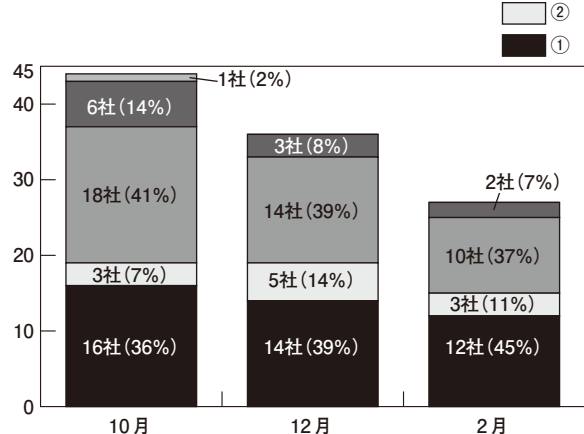
質問2 団地全体での従業員、パート、派遣社員の解雇(人員整理)の状況について

①従業員 ②パート ③派遣社員



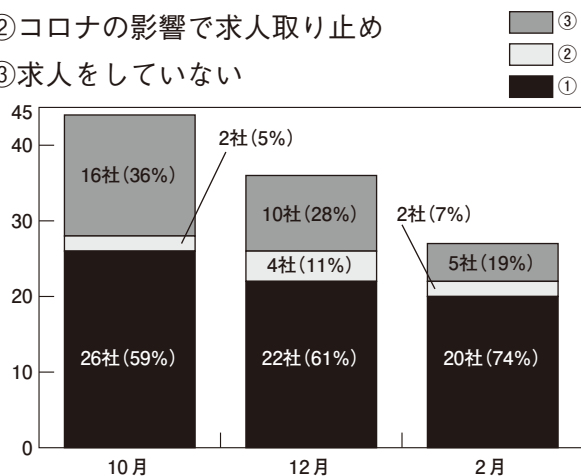
質問3-1 令和3年度新卒採用への影響について

- ①通年通りの採用予定
- ②コロナの影響で採用取り止め
- ③例年採用をしていない
- ④検討中
- ⑤回答無し



質問3-2 令和2年度求人への影響について

- ①継続して求人を行っている
- ②コロナの影響で求人取り止め
- ③求人をしていない



質問4 国や県の支援の活用状況や要望について

10月

- ・持続化給付金、小規模事業者補助金、雇用調整助成金、固定資産税・都市計画軽減措置、コロナ感染症特別貸付、サプライチェーン補助金を活用している。
- ・コロナ特需に繋がる施策や新しい生活様式を実践する上での新しい工業製品や、そのための設備投資、サービスに対する補助を活発に推進していただきたい。
- ・サプライチェーンが世界的つながりのため、関係諸国との連携による早い往来実現。
- ・非常に厳しい状況のため、更なる融資や助成

金等の支援策をお願いしたい。

- ・助成制度の更なる延長（現行ルールのまま）。
- ・給付金の給付後調査の徹底。
- ・ウイルス検査の強化

12月

活用状況：雇用調整助成金、持続化給付金、岐阜県サプライチェーン補助金、省エネ補助金、デジタル補助金、各務原市産業競争力維持緊急支援事業補助金

要望：・雇用調整助成金の延長、免税、PCR検査を安価・簡便に受診したい。

- ・国や県・市の支援内容を取りまとめたものがあれば使いやすい。事務局で活用の指導をしてほしい。

2月

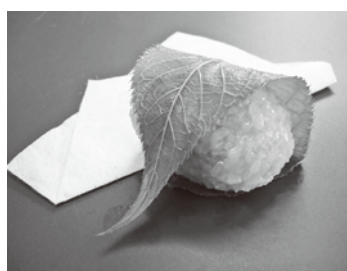
- ・雇用調整助成金の延長希望：4社
- ・製造業へのダメージは次年度以降に遅れてくるのではないかと懸念している。
- ・税金の減免対象の拡大、病床の増設
- ・観光業と関係の深い製造業（バス・航空機関係）にもっと支援が必要。
- ・感染者が出た際の迅速な情報展開や濃厚接触者に対する検査や検査結果に対する指導の充実をお願いします。
- ・保健所の対応が大変遅く、周りの不安が高まる事案が起きています。



ひとやすみ

今月の推し菓子

日経新聞でも取り上げられた「どら焼き」で有名な「梅園茶屋」から「知る人ぞ知る逸品」をご紹介します。



大き目の道明寺に自慢のこし餡を包み、もっちりとした食感を大切にした桜餅です。仕上げには、2～3年かけてじっくり塩漬けた軟らかい桜葉を巻き、甘味と塩味の絶妙な春の逸品です。大好評につき事前注文を是非お願いします!

桜餅 1個160円 賞味期限2日

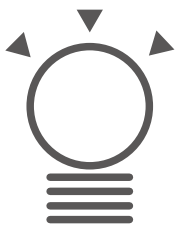
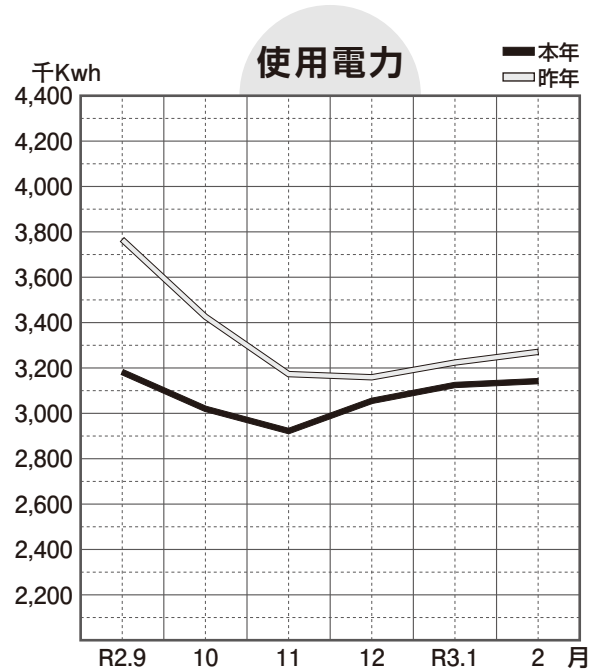
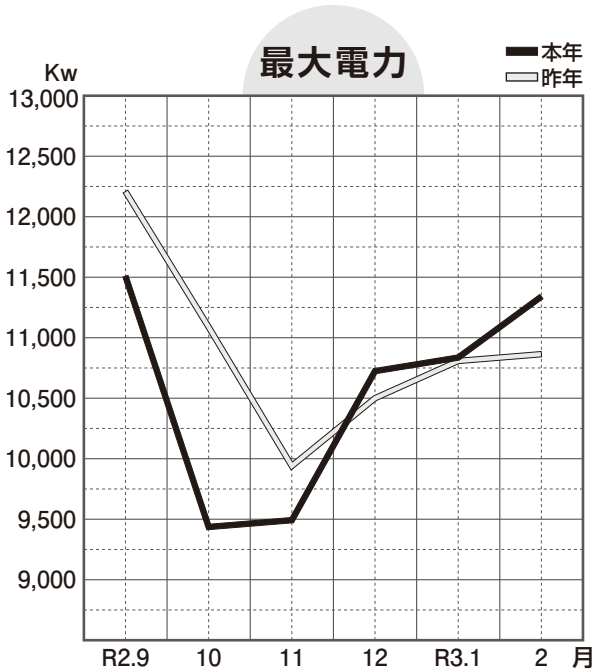
ご注文はこちらへ! 「梅園茶屋」(金属工業団地組合会館内)

TEL 058-383-7151 FAX 058-383-7131 E-mail : umezonojaya@carrot.ocn.ne.jp



お知らせ

令和3年2月分電力使用状況



電気は正しく使いましょう!!

節電要請と電力融通

電力は、全国で融通し得るように連携線が電力会社をまたいで全国に連携されています。1月中旬、強い寒波の影響で電力需要が高まり、ひっ迫した地域へ電力融通をしなければいけない事態におちいり、電力会社より節電の呼びかけがありました。

電力不足の最大の要因は、需要の伸びが想定を超えて主力燃料の液化天然ガス (LNG) が足りなくなったこと、そして悪天候により太陽光発電の発電量が落ち込み、LNGの負担が多くなってしまったことです。

需要が供給を上回ると大規模停電になりかねません。環境問題に配慮して火力発電所の燃料は、LNGが使われていますが、今後このようなことがないように対策が必要になるでしょう。

組合企業様におかれましても、節電要請に応じられるように検討が必要かもしれません。

行事予定

2021 **3** March

16 火
17 水
18 木
19 金
20 土 『組合休日』 『春分の日』
21 日
22 月
23 火 消防訓練
24 水
25 木 編集委員会
26 金
27 土 団地G 『組合休日』
28 日 青年部親睦ゴルフ
29 月
30 火
31 水

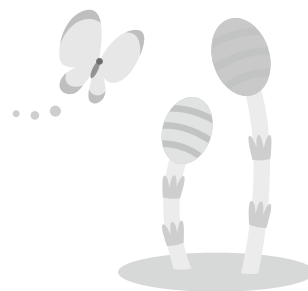
2021 **4** April

1 木
2 金
3 土 『組合休日』
4 日
5 月
6 火
7 水
8 木
9 金
10 土 『組合休日』
11 日
12 月
13 火
14 水
15 木

■ 4月の行事予定

4月19日(月) 月例会

4月24日(土) 団地G



■ 共同駐車場空き状況 (2021年3月1日現在)

駐車場	資材置場北	喫茶店北	倉庫南	福祉会館東	C棟南
空き数	0	0	0	1	0
駐車場	研修センター東	研修センター南	研修センター西	溶接組合	三井川東
空き数	0	0	0	0	0

※C棟南はC棟入居者用

<http://www.g-mecca.jp>

G-MECCA

GIFU METAL ENGINEERING COMMUNITY COOPERATIVE ASSOCIATION

